



2021年2月発行
 社会福祉法人 ありのまま舎
 (障害者自立企画)
 発行責任者 高橋 治
 編集責任者 白江 浩
 編 集 佐藤 環
 〒982-8544
 仙台市太白区西多賀4丁目19-1
 TEL022(243)1300
<http://www.arinomama.or.jp>
 E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

1976年2月25日 第3種郵便物認可(毎週4回月・火・木・金曜日発行)
 2021年2月12日発行 SSKO通巻10710号



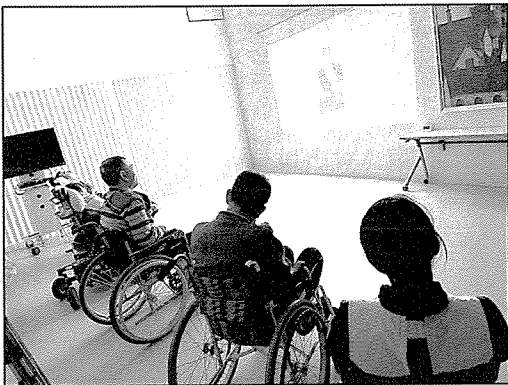
さとろ宗幸さんクリスマスコンサート動画で開催

毎年、歌手のさとろ宗幸さんが地域の方を招いて、「太白ありのまま舎」(茂庭台)でクリスマスコンサートを開催して下さっていましたが、今年は新型コロナウイルス感染症予防のためやむなく中止となりました。しかし、いつもと違う形での開催を検討くださり、動画によるクリスマスコンサートが行われました。

さとろ宗幸さん、高橋佳生さん、庄子眞理子さんが歌とメッセージをお寄せ下さり、自立ホーム、太白ありのまま舎、亘理ありのまま舎の3事業所で入居者とスタッフが観賞しました。

「メリークリスマス！今年はこちらのクリスマスになつてしまつたけれど、どうぞ楽しんで下さい。」と宗幸さんからメッセージをいただき、青葉城恋唄や地域の方に感謝の気持ちを込めた「あ・り・が・と・う・の・歌」を歌って下さいました。最後は3人の方々による「きよしこの夜」を歌って下さり、約40分間のクリスマスコンサートでした。

コンサートを聴きながら、手拍子や身体を揺らしながらリズムを楽しんでいる方などおられ、「今年も声を聞けて良かった。」「やつぱり宗さんだ。」「こうやって私たちのために考えて下さって嬉しかったです。」などたくさん感想がありました。開催においては入居者同士の間隔をとり、密にならない様に日にちを分散して行ったり、また声援ではなくできるだけ拍手をお願いするなど感染症対策を実施しました。



亘理ありのまま舎にて

コロナ禍ではありますが、私たちのために心のこもったクリスマスプレゼントをいただきありがとうございます。

薫る風

コロナ禍の感染拡大で医療現場の切迫度が増し、昨年の第一波時に議論になったトリアージが現実議論されている。「生命の選別」とも言われ、限られた人的・物的医療資源を最大限有効に活用するために避けて通れない事態が起き、医師にその重圧が加わる。「苦渋」と言うような生易しい決断ではない。患者自身からの申し出もあると言う。現実どこまで行われているか分からないが、それに近い状態が治療現場で起きていることは間違いない。その方の状態による判断になるだろうが、重度の障害や普段から人工呼吸器や経管栄養(胃ろう等)により健康維持されている方の優先度はどうか、常に不安になってくる。第三波前、感染者はすぐ入院になると話していたが、その確証は今はない。ましてや、介助で多くの人的資源が必要なのはなおさらだ。コロナに関係なく普段から急変のリスクを抱えている重度障害や難病の方々は、一層急変の可能性が増しても、病院ではない施設で療養せざるを得ない事態が現実となれば、施設崩壊の危機に直面する。当舎で暮らす難病等重度の障害のある方にとって入院調整を待つ余裕はあるのか。たとえ入院できてもどういう治療が行われるのか、不安でしかない。「管(経管栄養・人工呼吸器等)をつけるなど延命措置はとらない」という方がいる。延命と違い、生きる思いと生命力があつても「管」をつないでいる方は少なくない。昨年、ALSの方の嘱託殺人事件があった。本人の選択と言われるが、様々な苦しみから脱したい「やむを得ない選択」ではなかったのか。「最良の選択」だったのだろうか？ 普段から「最良の選択肢」を増やす議論がどれだけ行われてきただろう。コロナ禍から学ぶことは多く、このままにせず生きるための「最良の選択肢」を増やしたい。(白江浩)

連載

支援者からのメッセージ

「道をつくりし人

山田富也」

元国立西多賀病院

児童指導員

斎藤紘二

私は大学を出てすぐ国立西多賀療養所(現西多賀病院)に勤務したのですが、新設されたばかりの筋ジス病棟の指導員という肩書で仕事を始めたのでした。私は当時の所長から言われた言葉を今でも覚えています。「筋ジスは医学的に治療の難しい病気で大切なのはむしろ精神的なケアである。精神的に自立した人間にするためにはどうしたらいいか。君には患者にしつかり寄り添いながらそのことを考えて欲しい。」そういう趣旨の言葉でした。私は新米の指導員としてその期待に応えるべく色々試みたのですが、その中の一つが詩を柱として生きるという方法でした。詩を読み、書くことにより自分の思いを表現して考えを深め、そしてそれを自立の柱とすること。それはある程度うまくいったと思います。患者の中には詩を通じて、広く社会へ目を向けようとする者もでて来ました。私は詩作のサークルを作り、そこで定期的に合評し、指導もしました。そのサークルの中に山田富也君もいました。彼とは個人的にも詩や人生についてよく話し合ったものです。富也君は後に『ありのまま舎』

を創設することになりましたが、

これは正に「自立」の具現であり会報の「自立」という名称にも彼の思いが込められているのでしょう。彼は実に進取の気性に富んだ人間でした。「もともと地上に道はない。歩く人が多くなればそれが道になるのだ」(魯迅『故郷』)という言葉で、自ら障害を抱えながらも福祉の分野で実践して見せた。パイオニア魂は特筆に値します。

ところで、総合的・俯瞰的(最近よく聞く言葉ですが)に見れば、社会保障は個人々の努力だけでは限界があります。弱者の為の社会をどのように構築してゆくかという大きな視点が欠かれないかという大きな視点です。それにはまず、平和な社会をどう維持してゆくか(軍事費を出来るだけ抑えるのは当然です)が大切でしょう。戦争や大きな社会的混乱の時代には弱者がまず真っ先に犠牲になるからです。ですから、社会福祉に携わる人にはそのことを真剣に考えて欲しいと思っています。



【仙台エリアコミュニティ】

西多賀エリア

【自立ホーム仙台ありのまま舎リビングセンター】

「もつずぐどんと祭だね。」と声をかけてくださった入居者がおられました。毎年お札やお守りをご自身で納められている方で大切な年間行事としている方です。今年新型コロナウイルス感染症拡大のため不要不急の外出を自粛いただいていたため、外出をして良いかどうか悩まれ、かけて下さった言葉でした。本当はご自分で行きたいお気持ちが強かったのですが、ご本人と相談をして今年だけはホームのスタッフが神社に届けることをご了承いただきました。混んでいない前日の夕方にスタッフが届け、入居者の分までしっかりとお参りしてお札を納めてきました。

その方にとって大切な年間行事があり、気持ちの整理や気持ちの切り替えとして大切な節目になることを思いました。コロナ禍で思い通りの生活ができないう状況が続きますが、入居者の思いに寄り添い、話を聞きながら、その方が納得のいく方法を一緒に考えていけたらと思います。(佐藤環)

【サポートケア仙台ありのまま舎

(難病・障害者相談支援センター) 昨年、会報「自立」9月号に書かせていただいたU君は、水泳を取り入れた放課後等デイサービスを7月から利用されています。先日、プールでの活動の様子にお伺いしてきました。

始め歩くプールで身体を慣らし、続いて50メートルの大きなプールへ移動。両腕に浮き輪をつけ、ビート板を使って顔を水面につけて泳いでいきます。今回会場となったプールにはウォーター 슬라이ダーがあり、てっぺんから勢いよく滑ってくる姿もありました。始めた頃は水面に顔がつけられず歩くのみだったU君はとても上達したとのことでした。

『水の中で言葉が出るんです。「楽しい」「もつとやりたい」と自分から言葉を発して伝えてくれます。』スタッフの方が教えてくれました。U君は受動態の自閉症の傾向があり、支援者からの指示で行動に移すことができず、また自分の気持ちを言葉で発することが苦手なため相手の言葉をくり返す特性があります。しかしプールの中では、行動も気持ちも自由に表現できる場所であることを思いました。U君に秘められた皆さんの可能性があることを教えていただきました。(佐藤環)

在宅介護を応援します!!

ケアイ調剤薬局

〒982-0031 仙台市太白区泉崎1丁目34-16
Tel・Fax 022-743-3161

茂庭台エリア

【難病ホスピスケア太白ありのまま舎】
 今回のホスピスケアの状況報告は、入居者ご家族より頂戴したお手紙を、ご紹介させていただきます。ご家族のご了承をいただき掲載（一部抜粋）させていただきますました。

「明けない夜はない」

腎臓結石の手術の後、レントゲンで石も砂も見当たらないと言われた3月末に、入所施設に娘は戻った。間もなく、緊急事態宣言が出され、4月、5月は娘の入所施設は全面的に面会謝絶となった。腎臓結石は取ったけれど、原因となった副甲状腺腫瘍はそのままだから、また結石が出来るかもしれない。」といわれた娘にとって、せめてもの予防策は、水分を取らせて、歩かせる事だった。

しかし、全面的に緊急事態宣言が出され、ただでさえ、人手不足の入所施設の職員の心身の負担は、如何ばかりかを考えると、娘が十分に水分を取って、歩かせてもらえませすように祈るとともに、職員の皆様の心身の健康を祈らずにはいられなかつた。

娘の入所施設の面会謝絶は、

1976年2月25日 第3種郵便物認可 (毎週4回月・火・木・金曜日発行)

少し緩んで一日15分の面会時間が許されるようになった6月1日、施設に2カ月ぶりに会いに行った。娘のテーブルに職員が記録してくれたノートがあり、食事水分もきちんととっていると記されていた。

どんなにありがたかった事だろう！ただただ感謝である。そして、娘はと見れば、私を見るでもなく、声をかけてもぼつーとしていた。

ところが次の日行くと、娘はマスクをかけた私の目を見て、目を合わせてにつこり笑った。覚えていたのだ！娘の心の中で突然来なくなった母親を、待つても待つても来ないので、もうあきらめていたかもしれない。次の日になって思い出したのか？

そして、11月になって娘は副甲状腺腫瘍摘出手術に踏み切った。今のところ、順調に回復している。医者も看護師も障がいを持つ娘に配慮し、励ましてくれた。起きてしまったことは、乗り越えるしかないのだ。そして、コロナ収束のためにも、必ず道はある。いかに、暗くとも明けない夜はない。皆で、心だけでも自由に寄り添って頑張ろう！

(入居者) 家族 阿部悠紀子様

【チャイルドケア

仙台ありのまま舎保育園】

立春が過ぎ、日中は寒さも穏やかに感じる日も増えましたね。バタバタと年が明け、あつという間に春が目の前です。子どもたちもぐんと成長し、日々の経験からの吸収が目覚ましく、その姿が嬉しく楽しいです。今年の節分も、昨年は怖がつていた子どもも楽しむことができているようになったり、逞しく成長していることを実感しました。

節分といえば、「節分」を説明する際に絵本を使用してお話をするのですが、「おなかのなかにおにがいる」というお話が分かりやすい内容になっており豆まきの際にも、ただただ鬼を怖がる、鬼を倒す行事ではないことを伝えることができます。日本には四季折々の伝統行事があり、一つ一つに意味がありますね。子どもたちは月齢が低いので、その意味を理解し経験することは容易いことではありませんが、心に響く経験となるように丁寧に伝えることに努めています。

来月はひな祭り。楽しく華やかですね。飾るお花にも意味がありますので、楽しみながら豊かな知識を育んでいけるといいなと思います。

(春日麻里)

名取エリア

【サポートケア名取ありのまま舎 (難病・障害者相談支援センター)】

昨年十一月より勤務場所がサポケア仙台から再びサポケア名取となりました。久々にお会いする相談者の中には生活が大きく変化している方もいらっしゃいました。

A君は自閉症スペクトラムのお子様です。支援学級に入学期後、障害特性もあり、学校生活に馴染めず早退や体調不良を繰り返していました。そのため、ご家族の判断で今年度より支援学校に通うことになりました。

当初はご本人が新しい環境に慣れるのか、無理をして体調を崩さないかと心配しておりましたが、数か月を経てサポケア名取に異動後に再会したA君は見違えるほど生き生きして、お友達と笑い声をあげながら楽しく遊んでいました。新しい学校にもすぐに慣れ、もっとお友達との時間を楽しみたいとのご本人からの希望で、放課後等デイサービスの利用日を増やしたことを関係機関より伺うこともできました。

A君の飛躍的な成長を通して、人が大きな一歩を踏み出せる時は、ご本人に適した環境や体制が整った時なのだと思えて感じることがあります。

(澤田石裕子)

贈る人 贈られる人の気持ちを大切に...



FLOWERED 花のフラワード

大切な方へ心を込めた花贈り。特別なフラワーギフトを探しませんか。

オンラインショップでは24時間ご予約承ります。

http://www.flowered.jp/

虹の丘本店 TEL022-375-4411
 仙台市泉区虹の丘4-2-9
 泉中央店SELVA店 TEL022-371-0311
 仙台市泉区泉中央1-4-1
 北仙台店 TEL022-728-4411
 仙台市青葉区昭和町3-40

県南エリア

【難病ホスピスケア亘理ありのまま舎】

【事務局】

2021年1月1日から大雪となり、穏やかな過ごしややすい環境で、雪があまり積もらないと言われている亘理町にも毎週のように雪が降り積もりました。天気予報を気にしながら雪かきスコップと融雪剤を買いに走り、入居者のケアを行うスタッフや亘理ありのまま舎の生活介護を楽しみにしている利用者、自宅まで送迎するアクトスタッフが滑って転んでケガをしないよう事務局では雪かきと融雪に力を入れました。これは入居者と利用者を守る為であり、面会に来てくださるご家族の安全の為でもあります。

そんな中、融雪剤が足りなくなり、町で配布してくれる融雪剤がないか区長さんに相談をしたところ、すぐに町へ手配し、融雪剤を施設まで届けて下さいました。感謝と共に、地域の中で生活する心強さを感じました。今後、亘理ありのまま舎として、地域社会に溶け込み、社会福祉法人として地域貢献をどのようにしていきたいかを皆で考えていきたいと思えます。そして「福祉施設のある町はいいね。」と言われるように努力していきたいと思っております。

(大宮加奈江)

【サポートケア亘理ありのまま舎 基幹相談支援センター】

亘理町障害者等地域自立支援協議会は、4つの部会(相談支援・子ども・精神障害・地域支援)があります。その中の一つ、地域支援部会では、例年「福祉・就労フェア」を開催し、福祉的就労や一般就労に関するセミナーや啓発活動を行っていました。今年度は新型コロナウイルスの関係で、中止しました。そこで、今年度の新たな取り組みとして、「亘理町障がい福祉のご案内」(資源集)を充実させるための活動を行っています。

部会委員の一人である障害のある方から「公的機関のバリアフリー状況や、一般就労に関する情報が掲載されていると良い」との希望を伺いました。部会で話し合い、公的機関のバリアフリー情報を収集するグループと利用する方にとってわかりやすいレイアウトを考え、一般就労を支援する機関の情報を掲載するグループに分かれて活動することになりました。完成した資源集は、亘理町のホームページにも掲載する予定です。引き続き、利用する障害のある方の声を大切に、自立協事務局として活動していきたいと思えます。

(馬場美和)

【サポートケア県南ありのまま舎 (難病・障害者相談支援センター)】

去る令和2年12月に「令和3年度障害福祉サービス等報酬改定」の基本的な方向性が取りまじりまじりました。今回主要な事項として、①障害者の重度化・高齢化を踏まえた障害者の地域移行・地域生活の支援、質の高い相談支援を提供するための報酬体系の見直し等 ②効果的な就労支援や障害児者のニーズを踏まえたきめ細やかな対応 ③医療的ケア児への支援などの障害児支援の推進 ④精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの推進 ⑤感染症や災害への対応力の強化等 ⑥障害福祉サービス等の持続可能性の確保と適切なサービス提供を行なうための報酬等の見直し等と大きく6つの事項が改定内容となっております。

これらの内容を踏まえていきながら、法人職員の一員として、ご利用される利用者様はじめ相談者様の自己実現のお手伝い等を考えていき、一人ひとりの方が日々安心していただける支援を目指し対応出来るようにと思えます。

(蒲生豊二)



「協力ありがとう」「ございました(敬称略)」

【本部】

◆会報発送のための帯封の糊付けを、仙台北高等学校JRC有志・東北学院榴ヶ岡高等学校有志・個人の皆様にお手伝いいただきました。

◆会報の折込は、日本基督教団東北教区婦人会の仙台北教会、みやぎ生協のメンバーの皆様、他、たくさんの方が予定してくださいましたが、感染症予防のために、自立ホームの入居者有志とスタッフとで行いました。

◆バザー会では、寒い中にも関わらず各会場でお手伝いいただきました。

【太白ありのまま舎】

◆仙台シルバーネットの皆様による「読書会」
◆茂庭台ボランティアグループの皆様による「気ままに書く会」(書道)

◆宮城県車いすダンス協会様による「車いすダンス」

以上の団体の皆様、ヴォランティアとして入居者の生活の充実のためにお手伝いをしていただきました。感染状況が落ち着かず、皆様にお会いできず残念です。再開できる日を心待ちにしておりますので、またどうぞよろしくお願いいたします。

(中村悦子)

ありのまま舎後援会 (敬称略)

全国の皆様より会費のご支援や応援をいただき感謝の思いです。

【自販機販売設置支援】

◆サントリービバレッジ
12月分の売上の一部をご寄付いただきました。(一本あたり1円×10円が寄付されます。)

こくみん共済coop

宮城推進本部 491円

ありのまま舎(自立ホーム・太白ありのまま舎・サポートケア県南・亘理ありのまま舎)

12, 220円

◆株式会社ミチノク

20 10 12月分売上

寺嶋建設工業株式会社

9, 439円

県南エリアコミュニティ地域生活支援拠点

10, 227円

日下亜弥様 1, 683円

「ご支援頂きありがとうございます
ございました(敬称略)」

【書き換じはがき等】

20 12/21
21 1/24

「ボトルカンパありがとうございます
ございました(敬称略)」

20 12/21

フードマーケット フジサキ
(泉区) 15, 163円

(鈴木一彦)

【バザー提供】

20 12/27
21 1/27

フレッシュフードモリヤ落合
店(青葉区) 11, 565円

永年にわたりましてお支えを
頂けます事、大変心強く感じ
ております。地域の皆様より
のお気持ちを大切にして参り
たいと思います。

ホワイト急便花京院店

(青葉区) 2, 453円

昨年設置させて頂きましたが、
昨年末で閉店され大変残念に
思います。バザー品もご協力
頂き心より感謝申し上げます。

花の膳六丁の目店

(宮城野区) 11, 942円

お伺いする度に、お店の皆様
が温かく対応下さり、いつも
感謝の気持ちで一杯になりま
す。大変心強く感じておりま
す。

(鈴木一彦)

【ショップ提供】(敬称略)

(栗原市) 有限会社アルコン
(東京都) 株式会社マインドウ
エイブ

ありがとうございます。
(川尻誠)

【バザー開催日の案内】

※2月

23日火袋原(向日葵フイフ)

サポートセンター・太白区

25日(木)鶴ヶ谷生鮮いちば

(宮城野区)

27日(土)ありのままのショップセル

(自立ホーム仙台ありのまま会)

2日(火)ヨークハム山田鶴取店

(太白区)

4日(木)ヨークマルシェ大和町店

(若林区)

9日(火)ヨークマル南吉成店

(青葉区)

11日(木)鶴ヶ谷生鮮いちば

(宮城野区)

16日(火)ヤマザン茂庭店

(太白区)

※新型コロナウイルス感染症流行に
よる日程が変更になる場合もあ
ります。



【ありのまま会運営協力寄付金】

20 12/27 21 12/22 (敬称略)

